



オリンピック観戦で、寝不足が続いた方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。皆さん、体調を崩されたりしていませんか？本格的な秋にはまだ早いですが、今月号では、一足お先に秋の話題を取り上げました。是非、ご一読お願いいたします。



秋に多いアレルギー



【ダニによるぜんそく発作・花粉症も…】



暑さも落ち着き始め、朝晩で寒暖の差が出てくるこれからの季節は、ぜんそくや花粉症などのアレルギーを引き起こしがちです！家庭でしっかり対策を立てれば症状悪化は予防できます！

① ダニアレルギーによる喘息発作

喘息発作の原因となるチリダニは6～8月に家庭内で増殖し、8月～9月にはダニの死骸が増え、ほこりと一緒に吸い込むと喘息発作が起きます。喘息発作を予防するには、カーペットや畳、布団、エアコンなどの徹底的な掃除が必要となります。



ダニアレルギー対策として、簡単にできるものとしては毎日の清掃です。掃除の基本は、ほこりをとること！週一回は使用している布団・まぐらの表裏ともに、1平方メートル当たり20～30秒間掃除機をかけ、ダニの死骸をきちんと排除しましょう。

② フタクサ・ヨモギなどの花粉症の症状

8月よりフタクサの花粉飛散が始まりますが、症状を訴える人は9月頃から徐々に増えてきます。フタクサ花粉の主な症状はスギ花粉症と同じように、鼻づまりや鼻水、目の痒みや充血、喉の違和感、くしゃみ、肌のかゆみ、春にはあまりない咳です。

フタクサの花粉は粒子の大きさがスギなどに比べて小さいので簡単に気管に入ります。喉がむず痒い、イガイガするなどの症状から段々咳が出るようになり、その咳がなかなか止まらなくなります。これば、進行すると咳喘息になる危険性があるので要注意です。



フタクサはアメリカから来た外来種で、葉っぱはヨモギに似ています。繁殖力が強く、道端や空き地、河原など、どこにでも生えます。1メートルくらいの大きさがあり、開花時期は8～10月頃です。早い人は夏くらいから症状が出始めます。

2016年冬シーズンのインフルエンザワクチンについて

まだ先の話と感じるかと思いますが、今シーズンの国内外の流行株の解析の結果、インフルエンザワクチン株が選定されました。昨年同様、A型株2つ・B型株2つの4価ワクチンとなります。



インフルエンザの予防接種は、10月中旬頃より開始する予定です。接種開始日・金額等の詳細が決まり次第、院内掲示やさくらの便りにて告知させていただきます。

65歳以上の高齢者に関しては、市町村の助成があります。

各市町村で助成金額が違いますので、各市役所へお問い合わせください。



部門紹介 ~さくらのクリニック外来~



外来は、内科・石田医師、耳鼻科・長江医師、整形外科・細谷医師の3名の医師と、3名の看護師で診療を行っています。

内科では主に、高血圧・糖尿病患者様が多く来院されております。検査もレントゲン・採血等はすぐに行うことができ、当日説明することも可能です。(※全ての検査に当てはまる訳ではありません。)

エコー検査・胃カメラも実施しており、事前にご予約をしておいていただければ、当日お待たせすることはございません。

耳鼻科では、漢方の処方も行っておりますので、ご相談等ございましたら、金曜日にご来院ください。

整形外科では、関節注射・トリガーポイント注射・坐骨神経ブロック注射を行っています。毎週土曜日・週1回の診察にはなりますが、リハビリ・マッサージも行っておりますので、辛い痛みがある方は、是非一度、受診してみてください。地域の皆様のご来院を心よりお待ちしております。



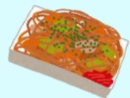
さくら会祭りのご案内

【開催日時】10月10日(祝) 12:30~

【イベント】千アダンス・和太鼓・よさこい

【出店】たこ焼き・焼きそば・かき氷・たい焼き
フランクフルト・スーパーボールすくい
豚汁・ジュース

★バザーもあります。



小山市のゆるキャラ政光くんと寒川尼ちゃんが来ます！
皆様お誘い合わせの上、是非お越しください。



医療法人 さくら会

〒323-0061 栃木県小山市大字卒島244番地1

TEL:0285-37-1221 FAX:0285-37-1640

http://www.sakura-ac.com

お問い合わせ : 0285-37-1110 担当 三村・戸澤

採用に関するお問い合わせ : 0285-37-1221 担当 唐沢

さくら会 携帯サイト

